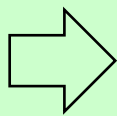


農業を楽しい仕事と感じられる職業として地域と共に発展する ～有限会社 そら野ファーム～

経営体の概要

法人設立時：平成13年
基幹作物：水稻、大豆
経営面積：66ha



現在：令和3年
基幹作物：水稻（酒米を含む）、大豆、未成熟とうもろこし、いちご、いちじく
経営面積：124ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

前歴及び現在実施中の国営かんがい排水事業により地域の排水機能が整備され、平成13年に地域の担い手として後継者が育つ経営を目指して法人を設立し、その後、複合化・多角化した事業形態に合わせ、令和3年に有限会社そら野ファームへと社名変更した。稲作や大豆をはじめ、いちご、野菜、果樹の栽培に取り組み、地域農業を牽引するとともに、平成26年10月に6次産業化・地産地消費に基づく総合化事業計画の認定を受け、新潟市国家戦略特区※を活用し、農家レストランや直売所、いちごの摘み取り体験ができるファームを併設した「そら野テラス」を平成28年4月にオープンしている。

※ 新潟市国家戦略特区：国家戦略特区とは、国の経済政策の一つで、特定の地域や分野を限定して規制緩和や税制上の優遇措置が行われるもので、新潟市は「大規模農業の改革拠点」として平成26年に指定を受けている。

営農改善のポイント

①流通・販売の工夫

安全・安心の追求のためJGAPの取得、米の貯蔵・精米施設等を新設し品質管理を徹底、減農薬・減肥料米や有機JAS取得に取り組んでいる。また、自社農産物は、農家レストランや直売所の料理や加工品として販売し、顧客との交流を通じて魅力ある農産物かを常に検証している。



いちごハウス、水田とはさ木の風景

③担い手の育成・確保

農の雇用事業を活用して農業大学校卒業生など若者の雇用による専従者確保と仕事を任せられるような従業員のスキルアップ等で人材育成を行っており、世代交代を図っている。

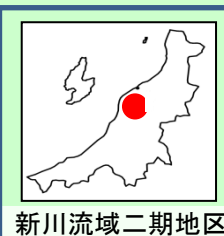


直売所とレストランが併設

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：新潟市、燕市及び弥彦村
受益面積：19,535ha
事業期間：平成26年～令和7年
事業目的：排水改良
主要工事：排水樋門1箇所、排水機場4箇所
排水路L=3.8km

位置図（新潟県）



新川流域二期地区

<問い合わせ先>

北陸農政局
農村振興部農地整備課
営農指導係
電話：076-232-4725

（令和3年度調査時点）